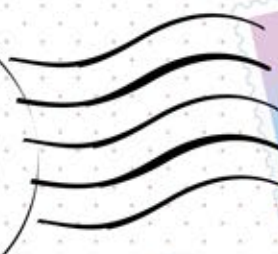


いよし 社協 だより



いよし社協
イメージキャラクター
あいみん。



✽ デイサービスセンターじゅらく ✽
天使幼稚園児との交流



✽ 赤い羽根共同募金運動 ✽



✽ 赤い羽根共同募金運動 ✽



✽ デイサービスセンターじゅらく ✽
天使幼稚園児との交流



2016

11

No. 64

目次

あい・愛フェスタのお知らせ……………	P2
「ささえあい活動支援」の募集・	
「歳末ふれあいの集い」開催のお知らせ ……	P3
伊予市障害者相談支援センターからのお知らせ ……	P4
ヘルパー募集のお知らせ……………	P5
生活相談支援センターからのお知らせ ……	P6
伊予市ボランティア連絡協議会研修会・敬老会等 ……	P7
まごころ銀行・心配ごと相談等予定表 ……	P8

社会福祉法人

伊予市
社会福祉協議会

〒 799-3113 伊予市米湊723-1

☎ 089-983-6224

☎ 089-983-3253

<http://www.iyo-shakyo.jp/>

いよし社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を制作費の一部に充当させていただいています。

印刷 佐川印刷株式会社

生活相談支援センターです

「生活困窮者自立支援法」をご存知ですか？

わが国では、安定した雇用を土台に「社会保険制度」や「労働保険制度」が「第1のセーフティネット」として、また、万一のときにも最終的に「生活保護制度」が「第3のセーフティネット」として安心を提供してきました。しかし、近年の雇用状況の変化から、それだけでは安心した生活が支えられなくなってきており、生活保護に至る前に早期の支援を行う「第2のセーフティネット」として「生活困窮者自立支援制度」が平成27年4月からスタートしました。

生活に困った…

家計が苦しい…

相談できる人がいない…

そんなときは、まず、ご相談ください！



生活に困っている方が抱えるさまざまな問題に対し、自立した生活が送れるように支援するために相談を受け付けています。

生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある人はだれでも相談できます。年齢に制限はありません。また、相談は無料です。

経済的な問題で生活に困っている、長く失業している、引きこもりやニートで悩んでいる、働いた経験がなく不安な方など、生活の問題を抱えている方はどなたでもご相談ください。相談支援員が相談に応じ、必要に応じて関係機関とも連携し、適切な支援機関へとつなげます。

相談の流れ

相談者の声を聴きながら、相談者と相談支援員が一緒になって自立のために取り組んでいきます。

まず、困っていることを何でも話してください

- ・就労や家庭、心身の問題など抱えている問題を相談支援員が広くかかいます。
- ・相談の内容によっては、適切な対応ができる専門機関へつなげます。
- ・窓口に来られない場合には相談支援員が訪問することもできます。

相談者に必要な支援が計画的に提供できるように、自立への計画を立てます

- ・相談者の抱えている課題を評価・分析し、必要な支援を把握します。
- ・相談者の希望を尊重しながら、必要な支援が計画的に行われるように自立に向けたプランを策定します。

自立への目標と一緒に取り組みましょう

- ・相談者の問題を解決するために必要な関係機関と連携して支援を行います。
- ・状況に合わせて継続して支援します。



不安や心配がある方は、一人で悩まず、深刻化する前に早めにご連絡ください。

伊予市社会福祉協議会 生活相談支援センター
(伊予市総合保健福祉センター2階)

☎982-0393 担当：総務福祉係 岡田

～ふれあい・いきいきサロン世話人研修会～

みんなで楽しむ 遊びリテーション

9月8日、閉じこもりがちな高齢者の皆さんの集いの場を運営している、ふれあい・いきいきサロンの世話人研修会を開催し、『遊び』と『リハビリテーション』を組み合わせた『遊びリテーション』を、愛媛県在宅介護研修センター長、金田由美子氏に指導していただきました。

参加された皆さんは『とても簡単で体が不自由な方や認知症の方でもみんなで楽しむことができるから早速サロンで取り入れたいです。』と、とても楽しいにぎやかな研修会となりました。



「くらげ」ゲームに白熱するお世話人の皆さん

伊予市ボランティア連絡協議会研修会

身体障がい者補助犬を知ろう

9月12日、ドッグフォーライフジャパン代表の砂田眞希氏を講師にお迎えし、伊予市ボランティア連絡協議会研修会を開催しました。

補助犬には目が不自由な人のための盲導犬、手足が不自由な人のための介助犬、耳が不自由な人のための聴導犬の3種類がありますが、日本は『身体障害者補助犬法』が理解されておらず補助犬の普及が進んでいません。『全ての公共機関は補助犬を受け入れる義務がある』また、『補助犬マークがない所でも入店できる』ことを学んだ私たちは、積極的に周りに発信していく必要があることを実感しました。



聴導犬は、目覚まし時計が鳴ったら胸元に乗って起きるまで知らせます。

赤い羽根 街頭募金

10月4日（火）共同募金運動の一環としてフジ伊予店において街頭募金を実施しました。たくさんのボランティアの方が参加しての「赤い羽根共同募金運動」への協力呼びかけに、食事時の買い物で慌ただしい時間帯でしたが、多くの皆様が募金に協力して頂きました。

お忙しい中、本当にありがとうございました。



街頭募金 36,363円

祝敬老会

今年も市内各地で、敬老会が開催されました。

卒寿（90歳）の方は、市全体で238名で伊予市社協から記念品を贈呈しました。

9月21日（水）には、ウエルピア伊予で米湊A地区の敬老会が開催され、卒寿4名を含む146名の方の参加がありました。

鳥ノ木フラワーズさんによる大正琴の演奏や素敵な踊り、カラオケにじゃんけん大会があり、とても賑やかで楽しい時間を過ごされました。



伊予市社会福祉協議会 特別会員
(事業所・法人) の加入

ありがとうございます。

- ・さら 様
- ・(株)伊予ブルドーザー建設 様
- ・(有)栄電機設備 様

一般・特別会費

合計 6,052,300円 (10月20日現在)

ぐんちゅうふれあい館

開館日変更のお知らせ

10月1日から『ぐんちゅうふれあい館』は土曜日（ただし、年末年始・祝日を除く）も開館することとなりました。

多くの方のご利用をお待ちしております!!



ひとりで悩まないで...

お気軽にご相談ください



まごころ銀行

ご寄付ありがとうございました

次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」への善意の寄付をいただきました。皆さまからいただいたこの善意は、地域福祉活動の支援等に活用させていただきます。(8月・9月受付分)

〈一般寄付〉

○中山カラオケサークル 緑歌塾様

〈香典返し〉

○松田 重雄様 (双海町大久保)

亡母 嘉子様

ほか匿名1名

※個人情報保護のため、ご了承いただいている方のみ掲載しています。

心配ごと相談 13:30~16:00

市内の民生児童委員さんなどが、家庭のこと、人生のこと、日常生活の悩みごと・困りごとなどの相談に応じます。

伊予事務所 ・毎月第4水曜日

11月	お休み	伊予市総合保健福祉センター 2階相談室2 (伊予市尾崎3-1) ※11月は祝日(勤労感謝の日)のためお休みです。
12月	28日	
1月	25日	

中山事務所 ・毎月第2木曜日

11月	10日	中山地域事務所2階 第2相談室
12月	8日	
1月	12日	

双海事務所 ・毎月第2水曜日

11月	9日	下灘コミュニティセンター小会議室
12月	14日	双海保健センター相談室
1月	11日	下灘コミュニティセンター小会議室

※予約制ではないため、お待たせする場合があります。ご了承ください。

弁護士無料相談 13:30~16:00

■毎月第1・3水曜日

11月	2日・16日	伊予市総合保健福祉センター2階相談室2 (伊予市尾崎3-1)
12月	7日・21日	
1月	4日・18日	

- 初めての相談のみ
- 向井法律事務所 所属弁護士1名
- 相談時間は25分

税理士無料相談 13:30~16:00

■毎月第2・4火曜日

11月	8日・22日	伊予市総合保健福祉センター2階相談室2 (伊予市尾崎3-1)
12月	13日・27日	
1月	10日・24日	

- 四国税理士会 松山支部所属の税理士1名
- 相談時間は約30分

行政書士無料相談 13:30~16:00

■毎月第2金曜日

11月	11日	伊予市総合保健福祉センター 2階相談室1 (伊予市尾崎3-1)
12月	9日	
1月	13日	

- 愛媛県行政書士会 松山支部所属の行政書士2名
- 相談時間は約30分

※弁護士相談、行政書士相談、税理士相談はいずれも

《完全予約制》 ☎982-0393 総務福祉係まで ※前日までに予約をして下さい。

コラム 第19回

社会福祉協議会 会長 上本昌幸

人間の最も大切な「心」「肉体」「魂」を赤・青・緑の三色で表したパラリンピック旗の下で繰り広げられた障がい者スポーツの祭典リオパラリンピックが人々の感動の中で無事閉幕した。

地元ブラジル選手の頑張りがあり、オリンピック以上の盛り上がりを見せた。日本でもテレビ・ラジオなどにより頑張っている選手の姿がリアルタイムで報道された。また、競技方法の解説も工夫され、分かりやすく身近な存在となった。

中でも驚かされたのは、競技が障がいの程度によって細かく分けられ、競技の公平性が保たれていることだ。あまりにも細分化しているためメダルの数が多くなり価値が下がるといふ人もいるが、選手にとっては喜んでもらえるものではないかと思われる。また、多様化する障がいのため、競技の仕方に様々な工夫が凝らされていることだ。

しかし、オリンピックに比べ選手の強化費が少ない。スポンサーが集まらない。補装具が高額であるなど多くの課題も抱えている。

パラリンピックは、スポーツを通して差別や偏見をなくし障がい者の可能性を引き出す大会であり、これを機に少しでも改善し、4年後の東京大会を素晴らしい大会にしたいものだ。



リオパラリンピックを終えて

